

地域農業の担い手の交流促進

～夷隅農業経営体育成セミナー 基本生相互訪問～

夷隅農業事務所改良普及課 令和3年9月6日発

夷隅農業事務所では、新規就農者等の栽培・経営技術の習得や交流促進を目的に「夷隅農業経営体育成セミナー」を開催しています。今年度は移住者や離職就農者など、様々な経歴の青年農業者18人が参加しています。7月14日には、セミナー1年目の基本生5人を対象に、自身の経営事例の紹介と経営改善のヒントを得ることを目的に、「経営相互訪問」を開催しました。この研修では、セミナー生同士が、積極的に意見交換をする様子が見られました。「同世代で同じ品目を生産しているので、これからも情報交換をしていきたい」、また、耕作放棄地を復活させ稲作を行っているセミナー生に対しては、「農地を守る経営姿勢が素晴らしい」といった感想が出て、セミナー生間の理解が深まりました。

今後も農業事務所では、3か年のセミナーを通して、未来の農業を担う新規就農者等の育成・定着に力を注いでいきます。



経営概要を説明しているセミナー生



ほ場を見学している様子